



ギャラクシー賞/NPO放送批評懇談会 ASSOCIATION OF BROADCAST CRITICS

ギャラクシー賞入賞作品を聴いて、 制作者と語り合う会 Vol.21



何を伝えるか、どう伝えるか。

ラジオの
記憶は
心に残る

大賞 [九州朝日放送]

「憲法で巡る日本の旅」

優秀賞 [日本放送協会]

「遠くなる戦争を語り継ぐ～女性ノンフィクション作家の対話～」

日時：2016年7月24日(日) 午後1時～午後5時 開場：午後0時30分

会場：赤坂 TBSセミナー室 (TBS放送センター11階)

参加費：お一人 1,500円 (学生 1,000円) 終了後、各自負担で懇親会を予定しております。
詳細は当日お知らせいたします。

主催：NPO法人 放送批評懇談会ラジオ選奨委員会 協力：TBSラジオ

※詳細は裏面をご覧ください。



ギャラクシー賞入賞作品を聴いて、制作者と語り合う会

ギャラクシー賞ラジオ選奨委員会では、聴く機会の少ないギャラクシー賞の入賞作品を聴いて、その制作者にお話を伺い、ともに語り合う会を毎年開いています。

今回は、第53回ギャラクシー賞ラジオ部門入賞2作品の試聴とその制作者をお招きして番組や制作に関して自由に意見を交換し、語り合いたいと考えています。

参加をご希望の方はこの用紙に必要事項をご記入の上、ファックスにてご返送ください。ラジオ関係者に限らず、多方面からのご参加をお待ちしております。

試聴番組

「憲法で巡る日本の旅」大賞 [九州朝日放送]

ゲスト：佐藤雅昭さん (九州朝日放送 ラジオ局ディレクター)

九州大学の南野森教授とAKBの内山奈月のふたりが、ロードムービー風に憲法にまつわる場所を訪れ、時に楽しく時に真面目に憲法について語り合います。第9条をはじめ各条文を解説するだけでなく、大日本帝国憲法の作成エピソードまで紹介するというかなり堅い内容ですが、それを誰でも興味を持てるエンタテインメントに仕上げた番組です。18歳からの選挙権に改正された2015年の憲法記念日に放送されたことも大きな意義を感じます。

「遠くなる戦争を語り継ぐ～女性ノンフィクション作家の対話～」優秀賞 [日本放送協会]

ゲスト：竹内京さん (NHKラジオセンター ディレクター)

戦後70年、あの戦争の記憶をどう語り継ぐのか、世代の違う二人の女性作家 (澤地久枝84歳、城戸久枝39歳) が語り合いました。14歳で旧満州から引き揚げた澤地さん、父が中国残留孤児だった城戸さん、お二人のお話しには強く訴えるものがありました。過去の過ちを繰り返さないためにも歴史を正しく伝えていかなければならないという二人の思いがしっかり伝わってきます。ラジオにおける対話の力をあらためて感じさせてくれる番組です。

日時：2016年7月24日(日) 午後1時～午後5時 開場：午後0時30分

会場：赤坂 TBSセミナー室 (TBS放送センター11階)

参加費：お一人 1,500円 (学生 1,000円)

終了後、各自負担で懇親会を予定しております。
詳細は当日お知らせいたします。

協力：TBSラジオ

主催・お問い合わせ：

NPO法人 放送批評懇談会ラジオ選奨委員会

tel 03-5379-5521

参加ご希望の方は、件名に「聴く会参加希望」、本文にお名前、所属、連絡先、懇親会ご出席の有無をご記入の上、下記メールアドレス宛にお送りいただくか、本用紙に必要事項をご記入の上、下記ファックスにご返送ください。ファックスで複数名ご参加の場合は、お手数ですが、本用紙をコピーの上お申し込みください。
締め切り7月20日(水) 但し、定員になり次第締め切らせていただきます。



mail info@houkon.jp fax 03-5379-5510 (放送批評懇談会事務局)

ファックスお申し込み記入欄 (懇親会はどちらかに○をお願いします) このままファックスしてください。

お名前	所属
連絡先	懇親会 出席 ・ 欠席